

令和元年度 コーパス合同シンポジウム

「コーパスに見る日本語のバリエーション

—くだけた表現—」



13:00-13:05 挨拶 木部 暢子

口頭発表

13:05-13:45 小磯 花絵 「日常会話における縮約の特徴」

13:45-14:25 中澤 光平 「助詞の縮約形の地域差と歴史 —COJADSから—」

14:40-15:20 小木曾 智信, 村山 実和子 「日本語の歴史と縮約形」

15:20-16:00 迫田 久美子, 蘇 鷹, 川崎 千枝見

「日本語学習者の引用表現の「と」と「って」の使用」

16:10-16:30 まとめ 司会 木部 暢子

日時 令和元年9月5日(木) 13:00~16:30 **会場** 国立国語研究所 講堂

主催 国立国語研究所共同研究プロジェクト

- 「日本の消滅危機言語・方言の記録とドキュメンテーションの作成」
- 「通時コーパスの構築と日本語史研究の新展開」
- 「大規模日常会話コーパスに基づく話し言葉の多角的研究」
- 「日本語学習者のコミュニケーションの多角的解明」
- 「(学習者コーパスに基づく第二言語としての日本語の習得研究)」

申し込み 不要

参加費 無料

